

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（前期）講義概要

【文化文学コース】

ねらい:様々な文化や文学について理解を深め、自己の教養向上をめざす。

令和5年度前期は、現代とのつながりが深い近代における歴史・文学・伝統文化等を学ぶことで、効果的に知識を得る。また、近代に絞ることにより、歴史的背景や当時の文化文学の深掘りを進め、専門的な知識の習得及び主体的に学んでいくきっかけをつくる。

日程:原則として、各回月曜日 14:30 から 16:00 まで

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第1～3回) 5月15日 5月22日 6月5日 大東文化大学 文学部 歴史文化学科 教授 みやたき こうじ 宮瀧 交二	“一目瞭然”「見て」学ぶ歴史学 歴史研究といえば、古文書などの文献史料をもとにすることが多く、一般の方にとっては、なかなか直接史料を読み解くことは難しいものです。そのような中、写真資料や絵画資料など、誰もが「見て」わかりやすい資料から明らかに出来る歴史事実も少なくないので、この機会に御紹介いたします。 ●5月15日: 駅弁の掛け紙から知る近・現代史 ●5月22日: 戦前の写真絵葉書から学ぶ板橋の歴史 ●6月5日: 別人だった歴史上の人物—肖像研究の最新情報—	身近にある様々なものが、実は歴史の「生き証人」であることに気づくことが出来ます。
(第4～6回) 7月3日 7月10日 7月24日 東海大学 文化社会学部教授 ほり けいこ 堀 啓子	没後120年の文豪・尾崎紅葉作品の世界 今年には明治の文豪・尾崎紅葉の没後120年にあたります。紅葉は新聞小説家、文芸サークルのリーダー、文章の研究者という三つの顔を持ち、文学を娯楽へと導いた作家でした。紅葉の名作を楽しみつつ、同時代の他の作家や作品との関係を明らかにし、明治における文学の背景を広く大きく考えていきたいと思います。 ●7月3日: 一日の始まりは紅葉の小説から。新聞小説とは何ですか？ ●7月10日: 作家デビューできるのは徒弟のみ?! 師匠がいないとダメですか？ ●7月24日: 座右の銘は文章報国。文章は、そんなに大切ですか？	明治を代表する文豪について理解を深めることで、明治時代における文学の持つ意味を大きく把握できる力を身に着けます。
(第7～8回) 7月31日 8月7日 跡見学園女子大学・ 國學院大學・中央大学 兼任講師 すずき あきこ 鈴木 明子	板橋の祭事と伝承 国の重要無形民俗文化財に指定されている「田遊び」という祭事が、徳丸北野神社と赤塚諏訪神社に伝えられています。田遊びは、旧正月にその年の五穀豊穡と子孫繁栄を祈願し神に奉納する行事です。都市化が進む板橋区ですが、農業にまつわる祭事が連綿と伝承され続けているのです。江戸・東京の地域の変遷と祭事について、板橋や他地域の事例も織り交ぜながらご紹介していきます。 ●7月31日: 地域の変遷: 農業の伝統と都市化 ●8月7日: 豊作を願う行事と板橋の田遊び	身近な伝承について改めて認識し、次世代に伝えていくことについて考える機会として下さい。当たり前なことほど意識して伝えないと、次の世代には残っていかないかもしれません。

【注意事項】

1 年間18回(前期:8回、後期:10回)実施予定です。後期日程は、7月中にお知らせします。

2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。

3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。

(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（前期）講義概要

【社会生活コース】

ねらい:社会に関わる様々な事象について学び、社会や生き方を見つめ直すヒントを得る。

令和5年度前期は、SDGs(持続可能な開発目標)をメインテーマに環境分野について学び、受講者各自が環境問題などの社会課題や気候変動に伴う災害対策について「自分ごと」と捉えられるような深い学びをめざす。

日程:原則として、各回金曜日 14:00 から 15:30 まで(第3回と4回のみ月曜日 14:00 から 15:30 まで)
会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第1～2回) 5月12日 5月19日 健康生きがい部 生活衛生課 環境衛生施設係長 うえの くにお 上野 邦夫	知って得する身近な環境 – より良い暮らしのために – 環境と一口に言ってもいろいろな意味合いがあります。本講義では、公害などの身近な問題を捉え、過去の経緯や区職員としての経験・事例等を踏まえて、様々な視点から解説します。わたしたちの「より良い暮らし」のために、そして、環境と共生する都市の実現を目指して、一緒に考えてみましょう。 ●5月12日:いたばしの変遷と公害問題 ●5月19日:公害問題からより良い暮らしを考える	環境、とりわけ公害問題を中心に解説し、日々の暮らしに役立てるとともに、今後の環境に対する意識を持つ、きっかけとします。
(第3～4回) 5月29日 6月12日 東洋大学 情報連携学部 准教授 ひらまつ 平松 あい	SDGs と環境問題の関わり – すべてのアクターに求められる行動と変革 – SDGs が生まれた歴史的背景や現状を知るとともに、環境の分野からのSDGs 達成に向けた動きについて学びます。また、主に温暖化対策や持続可能な生産と消費に焦点をあて、現在の課題に対して私たちが身近なところから取り組めることについて考えていきます。 ●5月29日:SDGs と環境問題 ●6月12日:加速する温暖化への取組み・つくる責任つかう責任 ★本講義のみ月曜日での実施となりますのでご注意ください	SDGs は国際目標でありながら 1人1人が身近に関わっている課題でもあります。本講義を通して認識を新たにし、主体的に考え行動する力を身につけます。
(第5～8回) 6月23日 6月30日 7月7日 7月14日 東京都立大学 都市環境学部教授 よこやま かつひで 横山 勝英	異常気象時代における水害への備え 年々、雨の降り方が極端になってきており、防災想定を上回る降雨によって日本各地で水害が頻発しています。河川の整備水準は昔よりはるかに向上していますが、従来の治水技術の限界も見えてきており、新たな発想で水害に備えることが必要となりつつあります。本講座では、河川整備の歴史、治水の考え方、今後の方策について学びます。 ●6月23日:日本の水害と河川整備の歴史 ●6月30日:近年の異常気象と水害の特徴 ●7月7日:江戸時代の治水思想を今後の流域治水に活かす ●7月14日:フィールドワーク:荒川の治水を見て学ぶ	過去を振り返り、適切に分析・評価することで、将来に備えることが出来ます。水害対策においても温故知新の精神が見えてきます。

【注意事項】

- 年間18回(前期:8回、後期:10回)実施予定です。後期日程は、7月中にお知らせします。
- やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。

(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（前期）講義概要

【健康福祉コース】

ねらい:健康寿命を延ばし、心身ともにいきいきと過ごすための秘訣を学ぶ。

令和5年度前期は「健康づくり」をテーマに学び、生涯を通じた学びの土台として重要な、健康的な生活づくりをめざす。

日程:原則として、各回火曜日 14:00 から 15:30 まで

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第1～3回) 5月 9日 5月 16日 5月 23日 日本統合医療学園理事 長・星薬科大学客員 教授 よしむら よしひろ 吉村 吉博	漢方を学び自分の体質を知ろう 漢方医学(中医学)は、日本漢方のような病名漢方ではなく、体質や症状から治療する医療です。西洋医学と異なり病名がわからなくても自分の体質や症状から自分のからだの歪みを修正することができます。また、西洋医学のセカンドオピニオンとして是非その基礎を勉強してみましよう。今回、その中医学の基礎を学び、自分の体質をみつけて、その体質に合った漢方薬をみつけましよう。 ●5月 9日: 漢方とは ●5月16日: 自分の体質を知る ●5月23日: 体質に合った漢方薬	漢方(中医学)を勉強して自分の体質を見つけて治療できます。
(第4～5回) 5月 30日 6月 6日 NPO 法人日本万華鏡 セラピー協会会長 しまざき かつのぶ 島崎 勝信	感動を忘れた時から認知症が始まる。 「認知症にならない為に」 認知症は脳細胞の萎縮や崩壊によるものと言われておりますが、はっきりとした原因が解明されていないのが現状です。ただ脳細胞の死で明確にわかっていることは使わない脳は死ぬということです。この細胞を死なさない為にはどうしたらいいのか。それには感動を得ることが大切なのですが、では感動を得るには等を楽しくお話します ●5月 30日: 昔はあまり聞かなかった認知症。 ●6月 6日: 想像力を発揮するだけでも脳は活性化する。	周りに迷惑をかけないで幸せな人生を終えるために、死ぬまで自身の体で守りたい部分と言ったらそれは「脳」です。脳は肉体と精神の司令塔です。脳神経細胞に刺激をあたえることが認知症予防に繋がります。
(第6～8回) 7月 4日 7月 11日 7月 18日 東京都健康長寿医療 センター研究所 研究員 にし まりこ 西 真理子	健康に長生き「フレイル予防」! の習慣を実生活に取り入れていきませんか? 「フレイル」という言葉を聞いたことはありますか? 近年、心身ともに健康で長生きするための考え方として「フレイル予防」という概念が注目されています。本講義では、フレイル予防の重要性や方法をご自身および周囲の大切な方へも広めていけるよう、基礎的な知識を学びます。さらにどのように「普段の生活の中に無理なくフレイル予防を取り入れていくか?」も、一緒に考えていきましょう。 ●7月 4日: フレイルってなに? フレイル予防の重要性について。 ●7月 11日: フレイル予防の心理・社会的側面について考える。 ●7月 18日: 自分の「フレイル予防計画」を立ててみましょう。	本講座では、聞くだけの座学式の講義だけでなく、自身で取り組むワークやグループワーク等も積極的に取り入れまます。ご自身の「身体」と「心」の健康への理解が、より深まることでしょう。一緒に、健康な毎日を過ごしていく方法を考える機会にしていましよう!

【注意事項】

- 1 年間 18 回(前期:8 回、後期:10 回)実施予定です。後期日程は、7月中にお知らせします。
- 2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。

(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期） 講義概要

【文化文学コース】

ねらい:様々な文化や文学について理解を深め、自己の教養向上をめざす。

令和5年度後期は、「世界近代の文化文学」をテーマとし、前期で学んだ日本近代の文化文学と同時期の世界について学ぶことで、当時の歴史的背景や文化についてより効果的に理解を深める。

日程:原則として、各回月曜日 14:30 から 16:00 まで **(第16回～18回のみ 10:00 から 11:30 まで)**

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第9～10回) 9月4日 9月11日 青山学院大学 文学部フランス文学科 准教授 ふくだ みゆき 福田 美雪	すべてをありのままに描く フランスのリアリズム、自然主義の挑戦 19世紀に発明された写真術は、伝統的な芸術のあり方を根本的に変えました。激動する社会の現実、大都会パリの光と影を、批判を恐れず「ありのままに」描いた芸術家たちの挑戦をご紹介します。とくに日本の近代美学にも影響を与えた画家マネや作家ゾラに焦点を当て、現代まで続くリアリズムの影響を学ぶことをめざします。 ●9月4日:写真術の発明からリアリズム芸術へ ●9月11日:自然主義文学が開いた新たな地平	写真術の発明を出発点に、社会の諸相をありのまま描く芸術家たちの試みを学び、近現代の芸術潮流をひと続きのものとして理解できます
(第11～13回) 11月13日 11月20日 11月27日 学習院大学 名誉教授 ありかわ はるお 有川 治男	印象派とパリの近代生活 印象派の画家たちが活躍した19世紀半ばから20世紀初頭にかけては、パリが最先端の近代都市として大きな発展をとげた時代です。この講義では、印象派の画家たちの絵画や同時代の版画・写真などを通して、近代都市パリの形成と、そこで繰り広げられる市民たちの「近代生活」の様相を眺めます。 ●11月13日:パリの都市計画——道路、広場、交通 ●11月20日:パリの文化生活——教育、芸術、娯楽 ●11月27日:パリとその外縁——産業、鉄道、レジャー	近代都市パリの形成の様子を視覚的に把握するとともに、印象派の絵画の芸術的特質をも理解することが出来ます。

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第14～15回) 12月4日 12月11日</p> <p>武蔵野大学 名誉教授</p> <p>ひさとみ けん 久富 健</p>	<p>「生きること」は「哲学すること」—哲学入門講義・生と死と愛と—</p> <p>“哲学”は、堅苦しく難しいイメージがあります。「いったい哲学とは何だろう」という素朴な疑問から、分かりやすく多角的に問いかけつつ、哲学の奥深い世界へと立ち向かっていきます。その語源となったギリシャ語の“フィロソフィア”は、知(ソフィア)を愛する(フィレイン)ことを意味しています。では、哲学の知の旅へ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ●12月4日:この困難な時代にこそ、「哲学」を!!「哲学する」とは何か? ●12月11日:哲学の森で、「生」と「死」への思索を探る。さらに「愛」へ向かって! 	<p>この激動の時代の中で、「哲学すること」の意味が問われています。哲学の世界にじっくりとふれて、「今を生きていること」への想いに心を開いていきましょう。</p>
<p>(第16～18回) 1月15日 1月22日 1月29日</p> <p>立教大学 観光学部観光学科 教授</p> <p>はにゅう ふゆか 羽生 冬佳</p>	<p>世界遺産を探る</p> <p>「世界遺産」という言葉から何を連想しますか。テレビなどでは「訪れるべき」と紹介されることも多いですが、そもそも観光の対象となるものなのでしょうか。</p> <p>本講義では世界遺産の制度、さらには日本の世界遺産の紹介を通じて、世界遺産という制度が持つ意義と課題、そして遺産そのものに対する理解を深めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1月15日:世界遺産の歴史と制度、日本の世界遺産の概要 ●1月22日:日本の文化遺産～その保護と活用 ●1月29日:日本の自然遺産、世界遺産の今後の課題 <p>★本講義のみ、10時～11時30分での実施となります。</p>	<p>「人類全体のための世界の遺産」の価値を読み解く力を身につけるとともに、その他の文化や自然への接し方を学びます。</p>

【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほかに、卒業レポートを提出していただく必要があります。卒業レポートの提出期間は、11月1日(水)～12月4日(月)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
- 2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期） 講義概要

【社会生活コース】

ねらい： 社会に関わる様々な事象について学び、社会や生き方を見つめ直すヒントを得る。

令和5年度後期は、SDGs(誰一人取り残さない社会)をテーマに、多様性への理解や住みよいまちづくりについて学び、受講生各自が主体的に考え行動するきっかけとなることをめざす。

日程:原則として、各回金曜日 14:00 から 15:30 まで **(第13回から15回のみ月曜日)**

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第9～12回) 9月 8日 9月22日 10月 6日 10月13日</p> <p>東京家政大学 女性未来研究所 副所長</p> <p>ひらの じゅんこ 平野 順子</p>	<p>もはや昭和ではない！令和時代の多様性社会のために</p> <p>SDGs の理念にもジェンダー主流化が挙げられており、ジェンダー平等の実現は、これからの時代の well-being(よく生きること)を左右します。ジェンダー平等・多様性社会の実現の基礎となる他者理解、またジェンダー平等のためには何が必要なのか、参加型学習によって学びます。</p> <ul style="list-style-type: none">● 9月 8日:身の回りにあるジェンダー問題について考えよう● 9月22日:老若男女、多様な人たちを理解しよう●10月 6日:自分の常識を疑ってみよう ～立場が違くと常識も違う～●10月13日:令和時代の多様性社会のために ～もはや昭和ではないこれからのジェンダー観～	<p>①自分の身近なジェンダー問題に気づき、自分事として考えられるようになります。</p> <p>②自分とは異なる立場の人に思いをはせ、多様な人々の well-being(よく生きること)のために考え、行動できるようになります。</p>
<p>(第13～15回) 10月16日 10月23日 10月30日</p> <p>日本女子大学 家政学部住居学科 助教・一級建築士</p> <p>うえだ みずよ 植田 瑞昌/ かもじ しんご 鴨治 慎吾</p>	<p>あなたのまち「いたばし」をだれもが住みやすいまちにするために</p> <p>住み慣れた「いたばし」を家族や近隣の人たちなど、子どもから高齢者までだれもが住みやすいまちにするためには、どうしたらよいでしょうか。すべての人にとってくらしやすい地域社会の実現をめざす「ユニバーサルデザイン」の考え方を取り入れて、建物や道路などのハード面と、しくみや人的対応などのソフト面、両方の視点から一緒に考えます。</p> <ul style="list-style-type: none">●10月16日:まちづくりの歴史を学びます●10月23日:まちの中の様々な課題や身近な困りごとについて考えます●10月30日:障がい当事者のお話を聞いて、住みやすいまちについて一緒に考えます <p>★本講義のみ月曜日での実施となりますのでご注意ください</p>	<p>「心のバリアフリー」やユニバーサルデザインについての知識を得て、身近な地域にある課題を見つけ、共生社会の実現に向け、まちづくりを通して考える力を身につけることができます。</p>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第16～18回) 2月 2日 2月 9日 2月16日</p> <p>尚美学園大学 総合政策学部教授</p> <p>やす あきひろ 安 章浩</p>	<p>環境問題をめぐる政治と公共政策</p> <p>現在、地球温暖化傾向に対して、世界が連帯して、気温上昇を抑制すべく、様々なグローバルにわたる制度形成が構築されつつあります。そこで本講義では、このような世界的な環境問題への対応の内容や課題、効果等について、政治や公共政策の理論的観点から、検討、考察し、最後に日本の環境政策の方向性について考えていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2月2日：環境問題をめぐる政治について考える。 ●2月9日：環境問題をめぐる公共政策について考える。 ●2月16日：日本における環境政策の概要と課題を検討する。 	<p>本講義を通じて、政治や公共政策理論の視点から、環境問題について、深く考察できる能力の向上を目指します。</p>

【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほかに、卒業レポートを提出していただく必要があります。
卒業レポートの提出期間は、11月1日(水)～12月1日(金)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
- 2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（後期）講義概要

【健康福祉コース】

ねらい:健康寿命を延ばし、心身ともにいきいきと過ごすための秘訣を学ぶ。

令和5年度後期は「生活に役立つ知識」をテーマに、実学や福祉制度について学び、より快適な生活づくりをめざす。

日程:原則として、各回火曜日 14:00 から 15:30 まで

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第9～10回) 9月26日 10月3日</p> <p>東京都行政書士会 板橋支部 副支部長 行政書士</p> <p>さいとう しろう 齊藤 志郎</p>	<p>いざという時の備え！ 相続・遺言講座</p> <p>相続は、誰もが人生の中で必ず数回は直面する事柄です。いざという時に困らないよう、相続の全体像や手続(戸籍の収集や遺産の分割など)の流れを一緒に検討しましょう。また、終活の一つと言われている遺言書は、家族や大切な方々に思いを伝える最後のメッセージです。遺言の方式や内容を学び自分に合った遺言書を考えてみましょう。</p> <p>●9月26日:相続手続きの流れと基礎知識 ●10月3日:遺言書の方式、書ける内容、書き方(作成方法)</p>	<p>相続や遺言の制度を学ぶことによって、ご自身の事や家族の事を改めて考え、いざという時に備えることができます。</p>
<p>(第11～12回) 11月21日 11月28日</p> <p>明治安田生命保険 相互会社 チーフ・コンシェルジュ</p> <p>はなおか みちよ 花岡 道代 /</p> <p>はやし まゆこ 林 真悠子</p>	<p>人生 100 年時代！くらしに役立つ健康と睡眠の知恵袋</p> <p>睡眠についての正しい知識を「知る」、良い睡眠をとるための方法を「実践する」、ご自身によってよい睡眠を「実感する」の3つのステップによる、よい睡眠をとるためのポイントをご紹介します。また講義後にはご自身の健康チェックの1つとして血管年齢を測定いただくことができます。</p> <p>●11月21日:最適な睡眠を考える／血管年齢測定 ●11月28日:最適な睡眠を考える／血管年齢測定</p>	<p>睡眠についての正しい知識やご自身の睡眠タイプなどを知っていただくことができます</p>

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
<p>(第13～15回) 12月5日 12月12日 12月19日</p> <p>産業能率大学 総合研究所兼任講師・ 社会保険労務士</p> <p>おくむら れいじ 奥村 禮司</p>	<p>どうなっているの私の遺族年金・医療保険・介護保険！？</p> <p>遺族年金って、どれくらいもらえるの？医療費って、かかる病院によつて値段が違うの？介護保険って、訪問調査のときの対応により介護区分が変わるの？社会保障の三本柱、年金・医療・介護保険制度の仕組みを、サザエさん一家を例に裏話を交えながらお話しします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●12月5日：どれくらいもらえるの？私の遺族年金 ●12月12日：どうなっているの私の医療保険！？ ●12月19日：どうすればいいの？私の介護保険 	<p>手続きや対応を間違えると損をしてしまうことに気が付きます。そして、サザエさん一家のことを誰かに話したくなります(笑)</p>
<p>(第16～18回) 1月9日 1月16日 1月23日</p> <p>跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 講師</p> <p>おげき たかこ 小関 孝子</p>	<p>生活史の視点で捉えなおす、わたしたちの暮らし</p> <p>暮らしにおける価値観の変化をつかむには、約100年を時系列でながめることが有効です。生活史の視点で、近代日本の生活様式が大きく変化してきたことを捉えましょう。3回の講義ではそれぞれ別のテーマを設定しますが、戦前から現在を通史で考えるという点は共通しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1月9日：関東大震災と現在の暮らしの関係を探りましょう。 ●1月16日：昔のタブーは今の常識？結婚観の変化を読みときましょう。 ●1月23日：家事の変化から、シンプルライフの歴史をひも解いてみましょう。 	<p>生活を通史で考えることで、自分の日常を客観的に捉えることができ、これからの社会を柔軟に考えることができます。</p>

【注意事項】

- 1 入学2年目の方は、講座の受講のほか、卒業レポートを提出していただく必要があります。
卒業レポートの提出期間は、11月1日(水)～12月5日(火)です。詳細は、「卒業レポート」提出のお願いをご覧ください。
 - 2 やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
 - 3 長期欠席の後にご出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
- (板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)